

# 中央大学学員会 第39号 49年白門会会報

発行日 2019年(令和元年)12月21日(年2回発行)  
発行人 山崎 厚太  
発行所 中央大学学員会49年白門会  
印刷所 (有)東光美術印刷

東京都港区浜松町1-24-5 第3河原ビル3階 サザンフラックス労務室

49年白門会のホームページ → <http://www.gakuinkai.com/hakumon49/>

49年のホームページから「会員の部屋」に入る際のユーザー名は49nen、パスワードはhakumonです。

49年白門会のメールアドレス → [hakumon49@gakuinkai.com](mailto:hakumon49@gakuinkai.com)

会員の皆様の登録・変更をお願いします。PC、携帯でも可能です。

## CONTENTS

- 1ページ ★設立20周年に向けて 山崎厚太
- 2ページ ★友へのメッセージ 真田和義 ★楽苦我喜 梅田真人
- 3ページ ★2019年総会議案報告
- 4・5ページ ★2019年総会・懇親会レポート
- 6・7ページ ★会員からのエッセー「平成時代の思い出」を語る
- 8ページ ★「葬儀セミナー」報告 ★同好会だより ★事業部掲示板
- 9ページ ★箱根駅伝予選会観戦記 ★新年会のあじ自慢
- 10ページ ★「デイトの会」報告 ★編集後記

# 49年白門会

(題字・葛西聖司)



49年白門会は2020年7月に設立20周年を迎えます。設立以来、少しずつの肉付けを図ってきました。

第一は会のガバナンス強化です。内容は二回に分けて会則の主要部分の改訂を行いました。先ず幹事長と事務局長の兼任を分離し、幹事長は主に行事の企画の統括、事務局長は会の事務を統括することとし、会務推進の効率化を図りました。

次に役員選出規定を変更すると共に賞罰規定を新設しました。主目的は会長が暴走したときは任期途中で解任できること、また会長に不適任者を選出前に事前に防止出来るようにすること、役員ローテーションを出来るようにすることです。従来は会長や役員は総会で自由に立候補することで選出することになっていましたので事前チェックがかかりませんでした。改訂後は会長は会

長選考委員会が候補を選定し役員会にて審議後、総会で選出。役員は会長が候補者を指名し役員会に諮った上、総会で選出と選出するまでのハードルを上げました。

賞罰規定は不祥事が起こったときに会長を含め会に所属するもの全員を対象としました。更に、会長、副会長、幹事長、事務局長からなる常任会を設置し会長専決事項を減らしました。会則の改訂時には職務分掌規程も制定し、役員職務の明確化も行いました。

第二は入出金の会計処理の迅速化と会計監査の強化です。年間500件程度の入出金記録の集計を従来の手作業から、エクセルシートの記入帳に記入すると関数を使用して自動で貸借対照表や収支明細表が作成できる方法に替え、即時に会の銀行残高、手持現金が判明し照合もしやすい方法に改めました。会計監査は中間監査を導入、業務の平準化を行っています。

**懇親の場を増加、活発化!!**  
第三に役員会のごときに役員が行っていた発送業務を外部業者に委託し事務の合理化を図り、役員会を活性化させました。その際、業者値引きによる経費削減も実現しました。

## 設立20周年に向けて

### 49年白門会会長 山崎 厚太

第四に同期の皆様との懇親強化を図りました。総会、新年会の開催場所を馴染み深い御茶ノ水に集約した結果、従来30名程度だった出席者が50〜60名まで増加しました。多摩校舎のホームカミングデーの懇親会は食べ物、飲み物やデコレーションなど工夫を凝らした結果、毎回ご家族も含め50名程来訪して下さいます。同好会もゴルフ会に加え、新たに囲碁将棋同好会、デイトの会、歩こー(る)会を立ち上げました。会員増強委員会による箱根駅伝応援も開始し、皆様の懇親の場を増やしてきました。また会からの案内の回数が増加するに伴い、会員の個人情報保護のため、個人情報取扱規程を制定しました。

会員の皆様とのパイプは会費納入者に対するお礼状の発送、会報のカラー化などを通じ今一層太くなるよう努めて参ります。更に、総会時のミニ講演会に加え、2019年より少し重たいテーマの1時間半程度の講演会と懇親会を年一回実施することとし、皆様とのコミュニケーションを強化する方向にしています。

今後も49年白門会を皆様の懇親の場として成長させていきたいと思っています。引き続きのご支援を宜しくお願い申し上げます。

# 友への メッセージ

## チョコレートプロ

真田 和義(法) 東京都 中野区

賞、早稲田ジャーナリズム大賞の栄  
誉に浴した。

東京本社に異動してからは、04年ノーベル平和賞を受けたケニアの環境活動家、ワンガリ・マタイさん(11年死去)を日本に招き、「MOT TAINAI」(もったいない)を世界に発信できた。記者人生に悔いはない。社には、ただただ感謝の言葉しかない。



毎年、約 3000 人が受検し、初めてのプロフェッショナルには、400 人が挑戦した。

人生百年という。還暦を迎える前

後に、ふっと思った。「これから何年、会社にいるか分からないが、退職したときには、まったく異なる世界に生きてみたい」。幸い(?)、独身なので、独りで決断できる。

英語圏のマータイさんがフランス語を始めたので、私も独学でフラン

ス語検定三級を受け、合格。しばらく遠ざかっていたが、今年6月はパリの学校に「超短期留学」した。宿題が多いのには驚いた。18、26歳の若者たちに囲まれ、彼らの出身地の英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語も飛び交い、いやあ国際色豊か。いい経験だった。

健康のためには、米国映画「雨に唄えば」(52年)のジーン・ケリーに憧れてタップダンスを習い、下手ながらも6年になる。

フランスといえはファッションの国だ。カラフルな勉強も必要だ。色彩検定、カラーコーディネーター検定を試し、それぞれ二級は何とか獲得。「女性はチョコに目がない」と思い浮かんでいたところ、タイミンが良く、検定を知り、さっそく公式テキストを買った。

チョコ・プロは「自分自身でチョコの世界を発信する」のが大きな目的だ。原料であるカカオ豆生産は過去、黒人奴隷の犠牲によって支えられ、現代も児童労働、零細農家の問題を抱えている。甘さと苦さを広く伝えるのはわたしの責務だ。(やっぱり、根底は記者精神かなあ) 還暦から培った知識と体力で、新たな人生を切り開く。

# 楽 苦 我 喜

梅田 真人(経)

埼玉県春日部市

## 起 業

退職してから早いもので6年になりました。この間、父と兄を亡くし母も96歳と長寿を全うし、2年前に亡くなりました。親兄弟の死に直面し、人生観も大きく影響され変わってしまいました。大学時代と真逆の保守的な考えを持つようになりました。

定年退職当初は年金生活で細々とであるが自由を享受して日本全国を気ままに旅していこうと思っていましたが、何か心にやり残したことがあります。やり残したことを色々考えた結果、組織又は人に従属するのではなく、自分で起業して自分の自由な考えでどこまでやれるか試してみたいという考えに至った次第です。いままでは指本を受けて受動的にしていたものを自分の意志で能動的に行動し、成功しても失敗しても全て自己責任として、最後の人生の総決算をすることでした。

40年間銀行業務で得たスキル(コンサルタント)が本物かどうか試してみたい。それは退職後の残された人生を充実させるために起業することだと判断しました。

在職中には色々な業務に携わりましたが最も自信あるのが一番長く20年間担当した十地区画整理事業への融資支援業務並みに付随するコンサル業務でした。スタートして最初の2年間は収入が0に近く挫折しそうになりましたが、3年目辺りから何とか軌道に乗ってきて現在に至っています。

眼を見ては極力、近くの図書館で歴史、哲学、心理学等の本を乱読しています。特にくじけそうになったとき、フラン著の「幸福論」を繰り返し愛読し、これが自分にとっては精神面の強化に有効であると勝手に思っています。

このようなことが出来るには健康でなければならぬので、常時万歩計を携帯し1日1万歩を目標に頑張っています。2人の孫が成人になるまで健康寿命を延ばして長生きしたいと思うこの頃です。



# 【49年白門会2019年総会】

2019年7月6日（土）に49会の総会が御茶ノ水の「お茶の水ホテルジュラク」で開かれました。議案は全員の拍手ですべて承認されました。

## 第1号議案

### 2018年度事業報告

- 1・各行事
- (1) 2018年4月6日（金）第17回 49年白門ゴルフ会（19名）
  - (2) 2018年4月28日（土）第11回 囲碁将棋同好会（8名）
  - (3) 2018年7月7日（土）総会・懇親会（53名）
  - (4) 2018年7月14日（土）第12回 囲碁将棋同好会（4名）
  - (5) 2018年8月1日（水）第5回 デイライトの会（16名）
  - (6) 2018年9月11日（火）会員との意見交換会（19名）

- (7) 2018年10月7日（日）第27回 ホームカミングデー（38名）
  - (8) 2018年10月13日（土）第95回箱根駅伝予選会応援（9名）
  - (9) 2018年10月26日（金）第18回 49年白門ゴルフ会（21名）
  - (10) 2018年10月27日（土）第13回 囲碁将棋同好会（7名）
  - (11) 2018年11月17日（土）第1回 歩こーる会（23名）
  - (12) 2018年12月11日（火）第6回 デイライトの会（14名）
  - (13) 2019年1月3日（木）第95回箱根駅伝応援会（6名）
  - (14) 2019年1月26日（土）新年会（51名）
  - (15) 2019年2月16日（土）第14回 囲碁将棋同好会（6名）
  - (16) 2019年3月16日（土）第2回 歩こーる会（24名）
- 2・中央大学49年白門会会報発行  
第36号・2018年6月2日（土）  
第37号・2018年12月8日（土）
- 3・中央大学49年白門会常任会活動  
第8回・2018年8月8日（水）  
第9回・2019年3月12日（火）
- 4・中央大学49年白門会役員会活動  
第104回・2018年4月7日（土）  
第105回・2018年6月2日（土）  
第106回・2018年9月8日（土）  
第107回・2018年12月8日（土）
- 5・会員数  
会員総数（279名/2019年3月31日現在）  
2018年度新入会員数 2名

## 第2号議案 2018年度収支決算報告について（2018年4月1日～2019年3月31日）

〈収入の部〉

費目	決算額	概要
会費収入	361,000	年会費 125名×@3,000円=360,000円 入会金 1名×@1,000円=1,000円
懇親会収入	742,000	総会 52名×@8,000円=416,000円 新年会 51名×@6,000円=306,000円 他行事 20,000円
寄付金	118,000	黒木さんより 15,000円*（年会費前納分を寄付金へ） 成毛さんより 53,000円 宮川さんより 50,000円
雑収入	210,000	学生会補助金 150,000円 他支部などからの祝い金 40,000円 会報広告掲載料 20,000円
収入計	1,431,000	

〈支出の部〉

費目	決算額	概要
通信費	88,495	案内状発送費 68,165円、他
事業費	273,124	会報印刷 36号 79,704円、37号 117,936円、他
懇親会費	769,537	総会 412,591円、新年会 318,186円、他行事 38,760円
事務費	9,232	礼状用ほかき代 7,130円、他
交際費	10,000	他支部への祝い金 10,000円
雑費	88,439	送金手数料 13,004円、のぼり旗 31,827円、他
支出計	1,238,827	
収支差額	192,173	
前年度繰越金	369,520	
次年度繰越金	561,693	

## 第4号議案

### 2019年度予算案

（2019年4月1日～2020年3月31日）

〈収入の部〉

費目	予算額
会費収入	376,000
懇親会収入	747,500
寄付金収入	0
雑収入	245,806
収入計	1,369,306

〈支出の部〉

費目	予算額
通信費	88,000
事業費	257,000
懇親会費	839,500
交際費	10,000
雑費	13,000
支出計	1,207,500
収支差額	161,806
前年度繰越金	561,693
次年度繰越金	723,499

- 2019年度事業計画案
- 1・中央大学49年白門会事業基本計画  
同期相互の親睦・交流を推進する。会創立20周年（2020年）並びに卒業50周年（2024年）に向け新規会員の増強活動と同好会活動の活性化を行う。
- 2・2019年度事業計画（案）
- (1) 「第19回 49年白門ゴルフ会」 2019年4月5日（金）
  - (2) 「第15回 囲碁将棋同好会」 2019年4月13日（土）
  - (3) 「総会・懇親会」 2019年7月6日（土）
  - (4) 「第16回 囲碁将棋同好会」 2019年7月20日（土）
  - (5) 「第7回 デイライトの会」 2019年8月中旬
  - (6) 「第3回 歩こーる会」 2019年9月か11月
  - (7) 「講演会と懇親会」 2019年10月
  - (8) 「第8回 デイライトの会」 2019年10月中旬～11月前半
  - (9) 「第17回 囲碁将棋同好会」 2019年10月第3週の金か土
  - (10) 「第20回 49年白門ゴルフ会」 2019年10月25日（金）
  - (11) 「箱根駅伝予選会応援」 2019年10月26日（土）

## 第3号議案

### 2019年度事業計画案

- (12) 「箱根駅伝復路応援」 2020年1月3日（金）
- (13) 「新年会」 2020年1月25日（土）
- (14) 「第18回 囲碁将棋同好会」 2020年2月第3週の金か土
- (15) 「第4回 歩こーる会」 2020年3月

## 第5・6号議案

### 2019年度の運営体制

- 会長 山崎厚太（経）  
副会長 兼 広報部長 大竹力三（法）  
副会長 葛西聖司（法） 山崎司平（法）  
幹事長 原伸正（経）  
事務局長 益田耕二（法）  
事業部長 千葉幸嗣（商）  
会計部長 兼 黒澤義己（法）  
会計部長 柴田明（理）  
副幹事長 小澤秀敏（法）  
副幹事長 高橋和幸（法） 只縄治幸（法）  
副幹事長 根本慎一（文） 馬場安徳（法）  
副幹事長 宮川保（経） 安室澄子（文）  
副幹事長 安藤正幸（経） 石川晶雄（経）  
副幹事長 大谷洋一（法）  
幹事（ホームページ） 肥沼敏子（理）  
幹事（ホームページ） 中島章夫（経）  
幹事（ホームページ） 高木一成（理）
- ◆新任  
副幹事長（デイライトの会） 井美知子（経）  
副幹事長（歩こーる会） 福松征男（法）





左から初参加の荒井、長島、清水さん



スタートは山崎厚太会長の挨拶から

参加者の皆さん(敬称略)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 阿部 繁 (文)  | 千葉幸嗣 (商)  |
| 荒井ひろ子 (文) | 照木信久 (理)  |
| 有吉通泰 (商)  | 戸崎誠一郎 (法) |
| 安藤正幸 (経)  | 長澤 寛 (文)  |
| 井美知子 (経)  | 中島章夫 (経)  |
| 石川晶雄 (経)  | 長島秀行 (法)  |
| 梅田真人 (経)  | 成毛 誠 (法)  |
| 大久保光夫 (経) | 根本慎一 (文)  |
| 大竹力三 (法)  | 橋本幸一 (法)  |
| 大谷洋一 (法)  | 橋本美文 (経)  |
| 岡部立道 (法)  | 蓮実俊弘 (法)  |
| 加来幸昌 (法)  | 馬場安徳 (法)  |
| 加納幹郎 (経)  | 原 伸正 (経)  |
| 黒澤義己 (法)  | 福松征男 (法)  |
| 後藤徳彌 (経)  | 古木進一 (理)  |
| 笹尾憲司 (経)  | 益田耕二 (法)  |
| 真田和義 (法)  | 松平 守 (経)  |
| 清水隆敏 (法)  | 安室澄子 (文)  |
| 関根良一 (法)  | 山崎厚太 (経)  |
| 高木一成 (理)  | 山崎司平 (法)  |
| 高橋和幸 (法)  | 渡邊秀和 (文)  |
| 田中正道 (法)  |           |



左から井、益田、荒井、高橋、安室、千葉さん



信託協会の高桑信之事務局長の講演

7月最初の土曜日。梅雨寒の東京。お茶ノ水で恒例の「49年白門会総会・懇親会」が「お茶の水ホテルジュラク」孔雀の間で開かれました。昨年より10名ほど少ない43名の会員が集まりました。新潟県、愛知県からも参加、女性3名でした。

定刻の12時に原伸正幹事長の司会で総会がスタート。山崎厚太会長の「同好会に参加してから会員になる人が増えてきてます。来年は設立20周年です。頑張りましょう」という挨拶に続き、規約に則り山崎会長が議長になり議案の審議がスタート。山崎会長から理工学部校舎で開催の今年のホームカミングデーには会として参加しないことの説明があり、千葉幸嗣事業部長から2018年度の事業報告、黒澤義己会計部長から2018年度の会計収支決算、大谷洋一会計監事からの監査報告が報告され拍手で承認されました。

再び千葉部長から2019年度の事業計画案と黒澤部長から2019年度の収支予算案が説明され拍手で承認されました。また井美知子さんと福松征男さんの副幹事長就任も拍手で承認され総会は終了しました。総会終了後、一般社団法人信託協会の高桑信之事務局長から「信託について一個人向け信託を中心に」

という講演がありました。「教育資金贈与信託」「結婚・子育て支援信託」「遺言信託」など今後の財産の管理・処分についての説明がありました。私たちも考えていかなければならぬ年代になってきたんですね。

1時過ぎから懇親会が千葉事業部長の司会でスタート。山崎会長の挨拶の次に、昨年に続き白門48会の榎本真一会長から挨拶をいただきました。乾杯の発声は大竹力三副会長。ランチタイムで皆さんお腹がペコペコ。各テーブルにあったお寿司はあっという間になくなってしまいました。宴も中ごろに高木一成さんから「中大相撲部」の報告で、矢後が幕内で頑張っていて横綱大鵬の孫の納谷も幕下上位で頑張っているというお話がありました。

令和最初の49会の総会・懇親会には43名の会員が集ま。総会後には「信託について」という講演もあり、老後の財産管理を考えさせられました。懇親会では石川県の名産を巡つてのじゃんけん大会で盛り上がりました。

今回の総会には昨秋のゴルフ会に参加された長島秀行、清水隆敏さんが会員になり参加されました。デイライトの会に参加している荒井ひろ子さんも初参加。3人から挨拶をいただきました。また14、5年ぶりに参加された真田和義さんはタップダンスを習っていることを話し、壇上で華麗なタップを踏みやんの喝采を浴びました。

懇親会にはぎやかに！

1時過ぎから懇親会が千葉事業部長の司会でスタート。山崎会長の挨拶の次に、昨年に続き白門48会の榎本真一会長から挨拶をいただきました。乾杯の発声は大竹力三副会長。ランチタイムで皆さんお腹がペコペコ。各テーブルにあったお寿司はあっという間になくなってしまいました。宴も中ごろに高木一成さんから「中大相撲部」の報告で、矢後が幕内で頑張っていて横綱大鵬の孫の納谷も幕下上位で頑張っているというお話がありました。

今回の総会には昨秋のゴルフ会に参加された長島秀行、清水隆敏さんが会員になり参加されました。デイライトの会に参加している荒井ひろ子さんも初参加。3人から挨拶をいただきました。また14、5年ぶりに参加された真田和義さんはタップダンスを習っていることを話し、壇上で華麗なタップを踏みやんの喝采を浴びました。





左から蓮実、長島、清水、黒澤さん



左から古木、松平、井、照木、真田さん



総会の司会は原幹事長



左から根本、後藤、馬場、大久保、加納、山崎(司)さん



手取川ゲットの照木さん



左から井、荒井、中島、安室さん



来賓は白門48会榎本真一会長



左から橋本(美)、関根、岡部、有吉、梅田さん



左から加来、戸崎、石川、安藤、田仲さん



左から照木、真田、橋本(幸)、大谷、福松、阿部さん



締めは山崎司平副会長



左から大竹、笹尾、成毛、古木さん



左から蓮実、高木、長澤、長島、清水さん

お腹も酔いも満足感に達したころ恒例のじゃんけん大会がスタート。今回の賞品は石川県の名産品。千葉さんの繰り出すじゃんけんには勝ち残った人が次々と賞品をゲット。最後に残った目玉賞品の日本酒「手取川」は全員参加での争奪戦。数回のじゃんけん勝負の果てに照木信久さんがゲット。

会も終盤、恒例の石川晶雄さんリードの「中大節」で会場を練り歩き、根本慎一さんのリードで応援歌と校歌を肩を組んで歌いました。

最後は中大理事で副会長の山崎司平さんによる元気いっぱいの方歳三唱でめでたく締めっ！

今回も高橋和幸カメラマンと中島章夫会員増強委員会委員長が2時間にわたり撮影していただきました。

2次会には20数名が集団。再度の盛り上がりで4時半過ぎに解散となりました。

(広報部・大竹)



## 会員からのエッセー

# 「平成時代の思い出」を語る

49会の会員にとっての平成時代は、40歳から70歳あたりまでの30年間。一番仕事関係や実生活で何かと大変な事があった時代だったと思います。皆様から記憶に残った出来事を書いていただきました。

### ある日、突然の海外赴任

有吉通泰 (商) 神奈川県横浜市

私にとっての平成時代は、40歳から70歳までの30年間でした。この間の最も大きな出来事は、平成8年から13年までの5年間、企業戦士として米国ロスアンゼルスに駐在したことです。

本来は海外要員ではありませんでしたが、派遣する人がいなくて、突然海外駐在することになりました。英語がほとんどできない状態でしたが、「行けば何とかなるよ」との無責任な言葉に送られ赴任しました。

一人では不安な私は、妻と二人の娘を連れて行きました。仕事は予想通り苦労の連続でした。しかし、米国生活で米国の強さ、巨大さを知ることができました。当時の日本はバブルが弾けて経済の低迷が始まった頃でした。米国は経済超大国でした。物が豊富で安く、公共料金もすごく安い。日本がいくら頑張っても、米国には絶対に太刀打ちできないと思っていました。

二人の娘はハイスクールとカレッジに通いましたが、英語にすぐに慣

れてとても良い思い出を作りました。妻は快適な米国生活を送ったようでした。私だけが身の細る思いで毎日を戦々恐々と過ごしました。今振り返ると、人種のるつぼといわれる米国の文化の中で5年間生活したことで、私の視野は大きく広がり、帰国後の私の人生に多大な影響を与えてくれました。多くの若い人達に海外を経験させて国際視野を広げてほしいと考える昨今です。

### 平成の最後に...

井美知子 (経) 埼玉県所沢市

令和という新しい時代が始まり、昭和、平成、令和の3つの時代を生きたことになりました。平成2年に39歳で帝王切開の出産、子育て中はママ友との10歳以上の年齢差をさま

かし、少しは仕事をし、60歳の誕生日の翌日から母の介護、看取りと、長いように短く感じた平成の30年間。そこで平成最後の春に、いままで自分なりに頑張ったご褒美に念願の豪華客船のクルーズに。いくつかの寄港地で観光を楽しみ、家事から解放された非日常を楽しんだ船の旅も

残り2日となった4月1日、新しい年号の発表を部屋で待っている。キャブテンからいつもより緊迫した感じのアナウンス。「数分後に潮流の激しいところを横断しますが、現在、風が強く、そのため波がさらに高くなっているのです。傾きを少しでも抑えるために、左舷側のお客様は右舷側にお集まりください」という内容。不審に思ったが、外を見ると波頭は白く、風も強い揺れている。ここは左舷側だから移動かと思っていると、再度のアナウンスで、最後に「お客様の協力がぜひとも必要です」と。急いで部屋から出ていったところで、「お客様、本日は4月1日、エープリルフルでございませ

す。右舷側へ移動していただきたいお客様、ご協力ありがとうございます。」です。冷静になれば、10万トン以上の船の片側に乗客や乗員が集まって船の傾きを抑えるなんて、想像しただけでもおかしいですね。自然災害や大きな事故が多発している昨今、ガヤガヤと戻っていく多くの方を見て、いざというとき行動を起こす人がこんなにいるのかとうれしくなりました。想像もできなかったことが

### 完全犯罪、平成時代の想いで

細田 邦雄 (法) 東京都品川区

昭和の戦争に敵性外国語は禁句なのに女学校を出て貿易商にお勤めした亡母遺品が茶に褪せた推理小説アガサクリスティー著に驚き、走り書きにVictory Loves Prep...

犯罪へ奇想なプロットであるから、ウイスキーグラスに角水をカラカラ響かせオンザロックを好んだ父へ水で人をあやめること出来る？ 探偵気取りの母。

暗闇へ一筋の光を頼りにトンネルを抜ける夢をみたら生き返った通夜事件、これ推理用語で書函いや、生還、トンネルだって、洒落気は奇抜だったけど、オリンピック報道で選手がフレッシュャーに負けたと読む度に、フレッシュャーさん強いのね、どこの外国人、英語はまゆつばらしかった。

外国駐在地から馳せる前に逝って、今、遠くを偲ぶ時、会えていればあの問いへ平成最後に、「冷凍庫でゴムホースに水を固めガス暖房に繋ぎ元栓を開く、酒に酔い寝を確かめ部屋を閉じて去る、水は解けガ

スが流れ充ち、アリバイ完全犯罪」と答えたら、母はすぐに心得て、生還トンネルをへんこって来よう、Victory Loves Preparation 周到な準備が勝利を招く、だよ、かあさん。

今、大正に生をうけた母が愛読したサスペンス、いとおしんだ昭和生まれの孫娘を魅了し読み継がれ、平成のひ孫は怖わごわ！色褪せてちぎれそうなページをめくっている、犯罪に手を下さない様に、羨し、祈らなければ。

### バブルと終焉

清水隆敏 (法) 神奈川県厚木市

昭和49年入社と同時に、人事の配剤が私は全く知見のない、横浜で土地区画整理手法による都市開発の仕事に就きました。この仕事は卒業まで続ける事となり、また卒業後も関係を持ち続けています。

土地、開発にまつわる仕事は、地価が上昇する事で好機到来と捉えられがちですが、街つくりではそうとも言えません。インセンティブを高める意味ではいい方向が示せそうですが、実は困った事でした。

昭和最後期から平成期バブル崩壊までは、現場レベルでもいろいろな事件がありました。大罪は地価のなり振り構わぬ上昇です。土地とは、宅地、宅地見込み地、原野山林など、国土の表層の一部や埋め立て予定地などです。土地区画整理事業

は、宅地の再配置、宅地見込み地の計画的開発で、公共施設を充実させ街や土地の価値を上げる事です。しかし、あのバブルは土地でさえあれば値が付き売り物となりました。耕作放棄地や山でも崖でも、業者は値をつけ買い付けを出しました。それも、1反(300坪)1億円。これは会社勤めして係長ぐらいになると、年収600万円ぐらいになると、1反売れば覆っていて係長収入が金利で得られる。元本はそのまま。郊外部では、こんな交渉が進行していた時代でした。

## テロと災害の平成

バブルは崩壊。ゼロ金利政策は粛清政策？  
(今、1億円では金利1万円)。  
平成7年3月20日朝、いつも通り日比谷線八丁堀の駅を出たら救急車が騒々しかった。地下鉄サリン事件が起きたばかりだった。もし1、2本後の電車に乗っていたら自分も犠牲になっていた。同年1月17日には阪神淡路地震が起きたばかりでまだ落ち着かない中でテロ事件だった。  
平成13年8月ホームステイ先のアメリカに高校生の次女を送りだした後、9月11日ニューヨークの貿易センターに突っ込む旅客機の映像が流れた。驚いて連絡をしようとしたが、考えてみれば次女の行き先はアメリカ

力でもアラスカだった。

平成23年3月11日新宿の事務所ビルが激しく揺れ、近くのビルが大きくたわみ、いつまでも止まらない揺れに異常な危機感を感じた。TVやネットで逃げる車に津波が押し寄せる映像が流れた。3週間後の4月上旬、先行している仲間のボランティアに合流すべく携行缶にガソリンを詰め石巻に向かった。大学の校庭にテントを張り、情報看板設置や街角で自転車のパンク修理などをやった。想像を絶する光景と魚の腐敗臭、マスクが半日で真っ黒になる埃、カップ麺と菓子パンばかりの補給品、バキュームが追い付かない仮設トイレ。夜中の激しい余震でキャン

## 幻のゴルフ体験

平成の時代は、自然災害の時代とも言われ、地震、火山噴火、水害などの災害が多発した時代であった。身近な出来事としては、平成16年10月23日に発生した中越地震である。幸い自宅は被害を免れたが、甚大な被害が発生した。当時、私は埼玉県の支店に勤務し単身赴任中であった。上越新幹線が不通となり、帰省時に

大変苦労した思いがあります。

そして、私にとってもう一つ大きな出来事は、この地震により、幻に終わった人生初の「ゴルフデビュー」であった。サラリーマン人生、チャンスがあれば是非との思いはあったが、生来の「食わず嫌い」的な性格からか、嫌ではないのに、なかなか参加できないでいた。なぜ、この時に参加を決断したかは定かではないが、初参加を心待ちにし、楽しみにしていたような気がする。

## 平成時代… ショックの時代

人生100年の時代、壮年期から初老期を過ぎた平成の時代を振り返り、ちよびりほろ苦い思い出話の一端を認めてみました。  
平成は戦争もなく平穩のように思えたのですが、年史をみると結構それなりのことがあり、その時自分とは考えなくて、ショックやびっくりしたことが多かったような気がします。  
平成の幕開けは、1989年1月8日。昭和天皇の崩御の影響で、仕

事の担当が洋装から和装の世界に切り込まれたことが、平成ショックの始まりかもしれません。この後色々歴任するのですが、内外のショックは続きます。消費税3%スタート、天安門事件、ベルリンの壁崩壊、ソ連の消滅、バブルの弾け、EU発足、外米の緊急輸入、H7年の阪神・淡路大震災…これは10年間神戸に在籍していた私にとっては、大ショックでした。地下鉄サリン事件などオウムの一連の事件も。H9年の消費税5%、香港返還、NYダウの大暴落、北海道拓殖銀行や山一証券が消えたのもショックでした。翌10年はテポドンの打ち上げの中、長銀と日債銀の破綻は恐怖でした。H12年は2000年問題、そして我々が長銀のあおりを受けて消えるというクライマックスショック。銀行、政治家、マスコミのえげつなさもショックでした。(関係者の方すみません)

## 住めば都

この後も米同時多発テロ、なかなか再就職できないショック、鳩山・菅内閣での後ろ向き施策不景気、東日本大震災や異常気象、高齢者社会の現実化、箱根駅伝でのシード落ちなど、ショックの山脈でした。令和のスタートの虹に未来の光を託します。

私にとつての平成時代の幕開けは最愛の父の死と望まぬ土地への転居  
小泉純子(文) 埼玉県 川越市  
私にとつての平成時代の幕開けは最愛の父の死と望まぬ土地への転居

であった。私は埼玉県の川越市生まれで川越育ち、徒歩で15分の念願の女子高に入学し、住居は商店街にあり駅も近く買い物も便利で住み心地の良い土地に住んでいた。

ところが転居先の同じ川越市の笠幡はJR川越線が未だに単線で日中は30分に1本しか電車がなく陸の孤島のような所である。不動産屋の間もなく複線になるという言葉を主人も私も素直に信じてしまい、特に主人が縁豊かで自然に恵まれたのだからこの地を非常に気に入ってしまったのである。マンションを売って一軒家に住みたいと言う主人の強い願望を息子と私は本意ながら受け入れざるを得なかったのである。

## 加来幸昌(法)

人生100年の時代、壮年期から初老期を過ぎた平成の時代を振り返り、ちよびりほろ苦い思い出話の一端を認めてみました。  
平成は戦争もなく平穩のように思えたのですが、年史をみると結構それなりのことがあり、その時自分とは考えなくて、ショックやびっくりしたことが多かったような気がします。  
平成の幕開けは、1989年1月8日。昭和天皇の崩御の影響で、仕



## 葬儀セミナー

2019年  
10月16日(水)

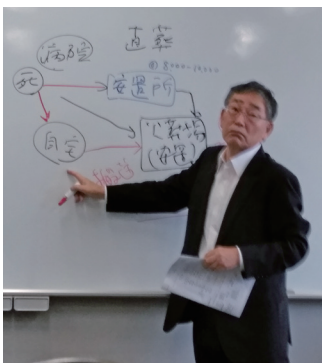
49会では平日の午前中に初めての講演会を開きました。テーマは「知って損をしない葬儀のあれこれ」で、会員は19名(女性3名)が傾聴しました。

葬儀のルール、お葬式のスタイル(形式)、葬儀社の裏事情などの気になるテーマだったせいか当日参加されたのは予想を大きく超える19名。会場は中央大学駿河台記念館。この建物は11月一杯で取り壊しになるので、49会が利用するのはこれが最後になりました。

講師は「葬儀を考えるNPO東京の高橋進理事。」「ごんごいーお葬式」というタイトルで1時間30分分かっているようで実はよく分からないお葬式のあれこれを分かりやすく解説していただきました。

お葬式にはルールがあり法律があります。まず死の確認から7日以内に「死亡届」を役所に提出しなければいけません。提出すると「死体埋火葬許可証」が発行されて火葬場に提出して火葬されます。火葬は死後24時間の経過が必要です。火葬が済むと証裏面に「執行印」が捺されます。この証は埋葬する時に必要です。この証は紛失しないように骨壺に入れられることが多いそうです。ここまでは「墓地、埋葬等に関する法」を遵守します。お骨は墓地、納骨堂に埋蔵します。樹木葬などもあります。最近増えているのが「手元供養」と言ってお骨の全部あるいは一部を埋

蔵せずに自宅に置いて供養することです。また粉骨して海に散骨する事などもあります。粉骨されたサンプリングを見せていただきましたが、真っ白ではなく少しくすんだ色の粉でした。1体分で1リットルのペットボトルぐらいの量になるそうです。



分かりやすい説明の高橋進さん

葬儀の形も多様化しています。通夜・告別式のある「一般葬」の他に、通夜振舞いが無い「一日葬」、別名ワンデーセレモニーという一日で葬式を済ませるのがあります。また「直葬(ちよくそう)」というのが増加しているそうです。通夜・告別式等の儀式を行わず、死亡した病院から直接遺体を火葬場に運び、近親者が参集し火葬のみを行う葬儀です。人間関係の希薄化が進んだことや高齢化で、友人・知人がすでに他界していたり、高齢で葬儀に来られないという人々の増加などという理由や、

約20万円と言う費用の安さからかもしれません。一口知識として「葬儀」と「告別式」の区別は、仏式では喪主の焼香が始まった時からが告別式でそれ以前は葬儀だそうです。

葬儀の費用も大いに関心のある所です。ある葬儀社の価格表は手続き代行、棺、焼香一式、人件費などの「基本料金がスタンダード(一般葬)38万円、ワンデー(一日葬)34万円、シンブル(直葬)20万円とありますが、火葬料、祭壇費用、香典返し、飲食接待費などの「オプション」、戒名やお坊さんの御車代、御膳料などの「お布施」を加えると「基本料金」の5〜10倍を考えるとおかわりはないそうです。

葬儀社には死んでから相談するのが普通ですが、そのころかなと思ったら事前相談がお勧めだそうです。まず相談に乗ってくれる葬儀社を見つけておくことが先決。葬儀の全貌が見えてから見積もりを取り、見積もりに変更・追加が無ければ、それが「請求」になるかどうかを確認し、そうであればその葬儀社は信頼でき、依頼していい葬儀社だそうです。2時間で行う講演を1時間半で終わらせるために質問の時間があまりなく12時ちょうどに終了しました。その後1階のレストラン「フリオール」でアルコール付きのランチバイキングで懇親会が始まりました。2時過ぎになり他のお客はほとんどいなくなるまで話は弾み解散となりました。

会費 6千円

TEL 03-3655-8251

東京都千代田区神田駿河台2-1-20

日時 令和2年1月25日(土)

12時〜14時

場所 御茶ノ水エラス SUPER "DRY"

事業部掲示板

## 新年会

次開催日と日程を幹事が検討中です。決まりましたらメールなどでお知らせいたします。

## デイライトの会 歩こー(る)会

会場の中央大学記念館が11月一杯で閉館、取り壊しになりました。学会会では近くのビルを借りる予定ですが、そこで行えるかどうか今のところ不明です。分かり次第メールなどでお知らせいたします。

## 囲碁将棋同好会

10月25日に行われる予定だった第20回のゴルフ会は、台風21号と低気圧の影響で大雨の予報が出て、前日に実施は無理と判断し中止になりました。次回は2020年4月3日(金)に埼玉県飯能市の「飯能パークカントリー」で行います。

## 同好会だより 49年白門ゴルフ会

**クリスマス!**  
そして人生に乾杯!  
令和にも生きて幸せです!!  
平成から令和、平和な生活が続くように!

**増澤 繁**  
千葉県柏市常盤台 16-3-2  
電話 047-161-2868  
スマホ 080-3712-1125  
メールアドレス kayoshige8@icloud.com

**中村税務会計事務所**  
所長税理士 **中村群一** (なかむらぐんいち)  
昭和49年経済学部卒 昭和51年事務所開業  
ホームページ 中村群一 検索  
〒132-031 東京都江戸川区松島 2-37-12  
☎ 03-3655-3277 Fax 03-3674-0314  
http://www.nakamura-zeimu.com



**滑り込み  
セーフ**

**箱根駅伝予選会観戦記**  
2019年  
10月26日(土)

会員増強委員会委員長 **中島 章夫**

前日の台風21号による大雨も上がり、秋晴れの中、「2019年箱根駅伝予選会」が、立川の昭和記念公園で例年より2週間遅い10月26日(土)朝9時35分スタートした。

一昨年3位、昨年ハラハラドキドキの8位、今年は下馬評では上位6校の中に入るとのこと、また「箱根駅伝を強くする会」の有吉通泰さん(商)情報では、先に行われた記録会では、1方メートル29分台の好調な記録を出しているとのこと、少し余裕をもっての応援となった。



立川駅構内で、前列中島(左)、新谷さん。後列左から笹尾、古木、高木、橋本、田仲さん。

昨年同様、第一応援地点の立川高島屋横の「洋服の青山」に集まったのは、新谷真人さん(法)・笹尾憲司さん(法)・田仲正道さん(法)・中島章夫(経)、橋本美文さん(経)、高木一成さん(理工)・古木進一さん(理工)の7人。レース開始約30分後、遠方に先頭が見えてくる。やはり独走で個人3連覇を狙う桜美林大学の留学生、以下7位まで留学生が占め、そのあとに日本人選手が集団となって通過。Cのマークが少ないので少し不安がよぎった。また、日差しが強くなり気温も上昇し、厳しいレース展開となった。しかし、テレビ中継では最初の通過順位が中大2位ということではっきりと、第2応援地点へ移動。立川駅から西立川駅経由で昭和記念公園に入る。



祝勝会には有山(左)、有吉さんが参加。

祝勝会は、別の仲間と応援していた有山滋さん(商)と有吉さんが加わり、予選会突破、ならびに東都大野球の15年ぶりの優勝と掛け合わせて、ビールで祝杯をあげた。ひやひやだったが予選突破を振り返りながら、感動の余韻に酔いひたり、アルコールのメーターもいつもより早いピッチが上がっていった。

日本酒は「春鹿」をチョイス。銘柄名は春日大社の「春」と神の遣いである「鹿」から名付けられているとか。もちろんこの銘柄だけではありません。

吉野葛が入った「一筋縄」の平うどんも見逃せません。平たく押さえつけてしなやかでつるつる感のある麺で喉越しが楽しめます。ザルうどんで食べるのがおススメです。



新年会と言えばプレゼントのお土産が楽しみの一つですね。令和になって最初の新年会ですので、今回は万葉集が典拠とされる元号「令和」にちなんで、万葉のふるさと・奈良県のお土産をご用意させていただきました。

奈良県の名物と言って直ぐ思い浮かべる食べ物は何れも奈良漬、柿の葉寿司、三輪そうめん。

柿の葉寿司は生ものでちょっと難しいかもしれませんが、柿もなかや柿まんじゅうなど柿を使ったスイーツや、大仏や鹿にちなんだおまんじゅうもラインナップに揃えました。「鹿せんべい」は鹿の食べ物ですので当然パス。



またまたお土産の品はありますが、紹介しきれません。当日どんなものがプレゼントされるかはお楽しみに。是非新年会には来てくださいね。

**市民行政総合事務所**

行政書士 **増田勝美** 東京都委嘱 建設業許可申請相談員  
東京都人管局長承認人国在留申請取扱者

主要取扱申請書類等  
◆建設業◆産廃業◆外国人在留手続・帰化◆遺言・相続◆成年後見受任

〒153-0063 東京都目黒区目黒1丁目4番15-904号  
携帯：090-3543-7552  
TEL：03-3491-9880  
FAX：03-3491-9881  
e-mail：civira@amber.plala.or.jp



## 第7回デイライトの会

2019年  
8月28日(水)

夏の暑さも一段落した8月下旬、第7回のデイライトの会が品川プリンスホテルの「和ダイニングいちよ」で開催されました。JR品駅の中央改札口に集合したのははりピーターから初参加の方も交えて12名。



今年で3回目とお馴染みの店で、目の前で作ってくれる握り寿司や天ぷらに、今年は新たに冷麺が加わりました。オープン直後とあって和食中心のおいしそうな料理の前には長い列ができていましたが、皆さんで話をしながらお皿に料理をとっていきます。

ブッフェは好きなものを好きなだけ食べられるのがよいところですが、ついついたくさんとりすぎてしまいがち。それでも近況や趣味、最近の気候変動、小学生時代のダルマストーブの当番の話から血液型と性格の話など、次々に話ははずむので、お腹に余裕もでき、のども渴き、運動も兼ねて料理やデザート、飲み物

### 参加者の皆さん(敬称略)

前列左から  
大谷洋一 山山滋  
岡部立道 増田勝美 福松征男  
後列左から  
荒井ひろ子 舟津清和 柴田明 宮川保  
有吉通泰 井美知子 中島章夫

もうじき、令和元年も暮れようとしています。昭和・平成・令和と元号が変わり、取り巻く環境も経済社会も様変わりし、またまた若いと思っていた私達の世代もシルバー世代を迎えようとしています。この世代になると学生時代が懐かしくなるのは私だけでしょうか。

ゼミで恩師だった内山商学部長には講義以外に人生の歩み方について

を何度もとりにいっていました。

女性はもちろん、男性もスイーツ好きな方が多かったようで、ケーキをいくつも取ってくる方も。デザートは別腹なのです。3時間30分お腹いっぱい食べたので、皆さん夕食は控えめだったのではないのでしょうか。

新年会や総会では人数が多くて、49会に初参加の方には敷居が高いかもしれません。今までも参加をためらっている方も、お気軽にご参加いただければと思います。

会場の「和ダイニングいちよ」も毎年200円ずつ値上げしており、消費税も10%になるため、3000円以内が厳しくなってきました。いろいろな情報を集めて、「安く楽しく健康に」をモットーに、皆さんに楽しんでいただける会を企画したいと思っています。皆様からの情報提供も大歓迎、次回以降もお楽しみに。(幹事・宮川保、井美知子)

随分アドバイスを頂きました。当たり前なことでも、先生は口に出して言ってくれました。「いかなる場合にとどのような人に接しても、同じ気持ちで接し、相手方の身分、地位、職業、出身、性別、人種や服装等で態度を委ねるような人間にはならぬようにして下さい」振り返ってみると45年たった今になって実践の難しさを悟った次第です。

## 次号は記念誌を発行

49会が設立された年から6月と12月の年2回発行しているこの会報も、次号は40号になり、49会の設立20周年の記念号になります。

広報部では15周年の時と同じく「記念誌」を出すことになりました。皆様にはメールなどで原稿の依頼をお願いさせていただきます。

広報部員一同頑張っていますのでご協力と応援よろしくお願いたします。



今号の編集会議後の懇親会。左から福松征男、柴田明、安室澄子、千葉幸嗣、高橋和幸、宮川保、大竹力三(敬称略)

そして先生は母校愛の塊で、「先輩・同僚・後輩で場を共にする機会には校歌を必ず三番まで歌うことです。母校の誇り、希望、そして心のつながりが強まります。これを守るなら、人生いたる処に主体間の絆が生まれ、心配なく自己力を発揮していける筈です」

まさに中央大学を愛する49年白門会は永遠ですね！ (千葉幸嗣)

## ハードな相談から、ソフトな悩みまで

学校法人中央大学理事

弁護士 山崎 司 平

銀座ライツ法律事務所

〒104-0061 中央区銀座 3-10-9 共同ビル 6階

TEL:03-3546-0281 FAX:03-3546-0280

E-mail: yamazaki@ginza-rights.jp

## 広告募集

この会報を作る費用の一部を皆様からの広告収入で賄いたいと思えます。1段の半分のスペースを5千円で提供いたしますのでご利用ください。

会社経営者、弁護士・弁理士・税理士・行政書士・司法書士などの事務所経営者の方や、著作出版案内、個人的な宣伝など、ご応募をお待ちしております。原稿のデータがなければ広報部がお手伝いいたします。お申込み、ご相談は事務局までご連絡ください。

## 編集 後記

## 恩師のメッセージから